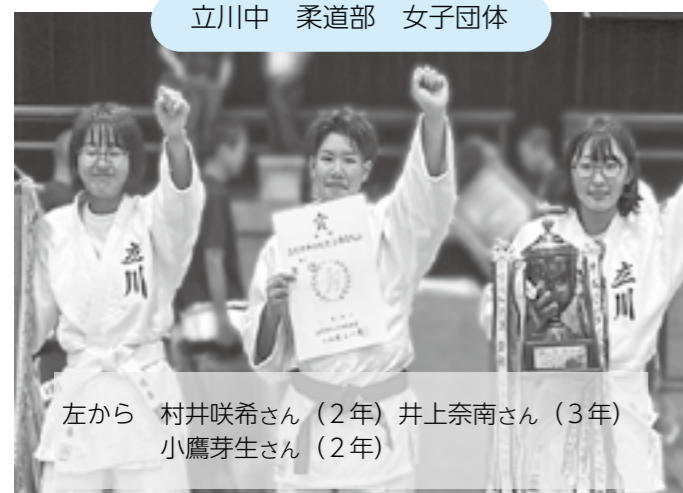


努力の成果が花開く

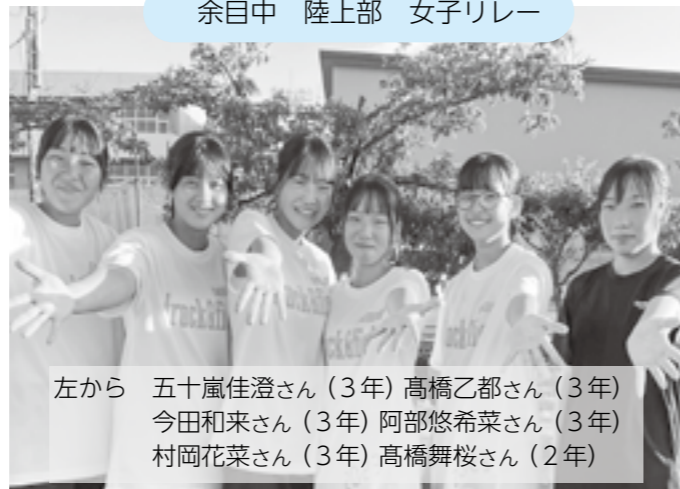
全国大会出場 おめでとうございます!!

中学校総合体育大会において、見事全国大会出場を決めたみなさんです。全国の舞台でも日頃の練習の成果を充分発揮してください。



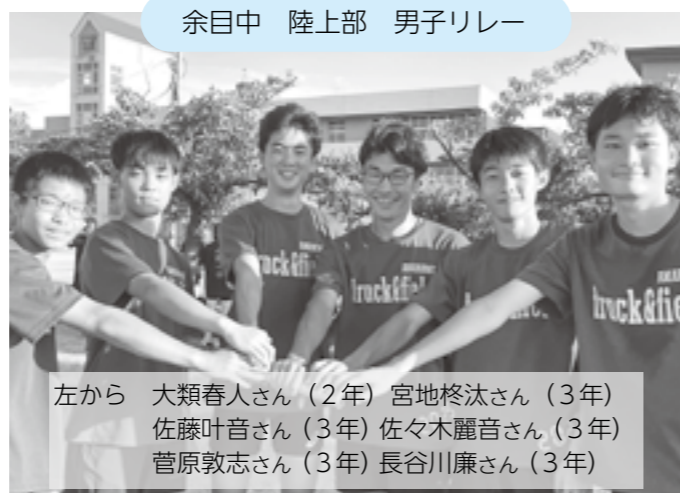
立川中 柔道部 女子団体

左から 村井咲希さん(2年) 井上奈南さん(3年) 小鷹芽生さん(2年)



余目中 陸上部 女子リレー

左から 五十嵐佳澄さん(3年) 高橋乙都さん(3年) 今田和来さん(3年) 阿部悠希菜さん(3年) 村岡花菜さん(3年) 高橋舞桜さん(2年)



余目中 陸上部 男子リレー

左から 大類春人さん(2年) 宮地柊汰さん(3年) 佐藤叶音さん(3年) 佐々木麗音さん(3年) 菅原敦志さん(3年) 長谷川廉さん(3年)



余目中 水泳男子

奥山侑聖さん(2年)



余目中 卓球女子

長谷部真奈さん(3年)



余目中 剣道部 女子団体

左から 太田咲彩さん(1年) 野田和花さん(2年) 佐藤美悠さん(3年) 池田 藍さん(3年) 佐藤美空さん(2年) 渡邊愛心さん(2年)



小学生も大躍進!

全日本卓球選手権大会出場

余目卓球スポーツ少年団

写真左から

深松史椰さん(二小4年・上朝丸) 深松生真さん(二小6年・上朝丸)

全国新酒鑑評会 金賞受賞



△杜氏の佐藤勝さん

(名) 佐藤佐治右衛門 「やまと桜」

明治23年創業の蔵元、合名会社 佐藤佐治右衛門「やまと桜」(中根優名社長)の「純米大吟醸 桜雪女神」が、全国新酒鑑評会において金賞を受賞しました。

この鑑評会には818点が出品され、山形県の20銘柄が特に優秀な酒に与えられる金賞を受賞しました。「桜雪女神」もそのうちのひとつで、山形県が独自に開発した酒米「雪女神」を100%使用しています。低温でゆっくり発酵させ、華やかさと旨味を引き出したお酒のこと。

受賞については、中根社長は「桜雪女神は、限られた設備の中で、丹精込めて作り上げた逸品。それが全国鑑評会で評価され、大変嬉しい。職人の技量に感謝するとともに、誇りに思う」と話し、杜氏の佐藤勝さんは、「蔵人全員のチームワークで一年間気をゆるめず努力してきた賜物。継続してこのレベルを維持したい」と話しました。

「桜雪女神」は常温、または冷やして味わうのがオススメのことです。

110周年記念 日本水彩画展入選



佐藤幸代さん(馬場)

佐藤幸代さん(馬場)が描いた「工場の片隅」が、2023年度110周年記念日本水彩画展で見事入選されました。

画材は、嫁ぎ先である「鉄工所の風景」。義父母が汗流して働く姿を思い、工場の機械を描くことに決めたそう。

昨年同水彩画展に出展したものの落選となった悔しさをバネに、鶴岡で理容店を営みながら、帰宅後は夜遅くまで絵を描いた幸代さん。そんな幸代さんを家族はいつも温かく見守ってくれたとか。

「今回の入選は家族の理解があつてこそ。いつも応援してくれて、入選を一番喜んだのはお義母さん。涙を流して喜んでくれた。昨年亡くなったお義父さんにも見てほしかった」と話してくれました。

小さい頃から絵を描くことが好きで、学校の先生から褒められるのが励みになったそう。没頭できる時間が何よりのリフレッシュになるとか。お店のお客様からもたくさんお祝いしてもらったそう、温かい人柄が伝わってきました。